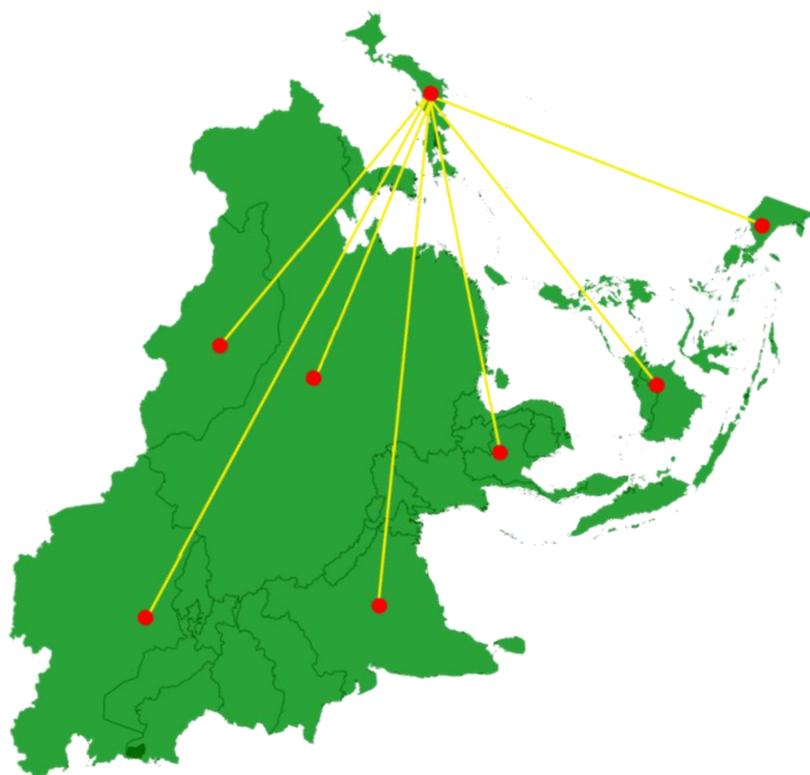


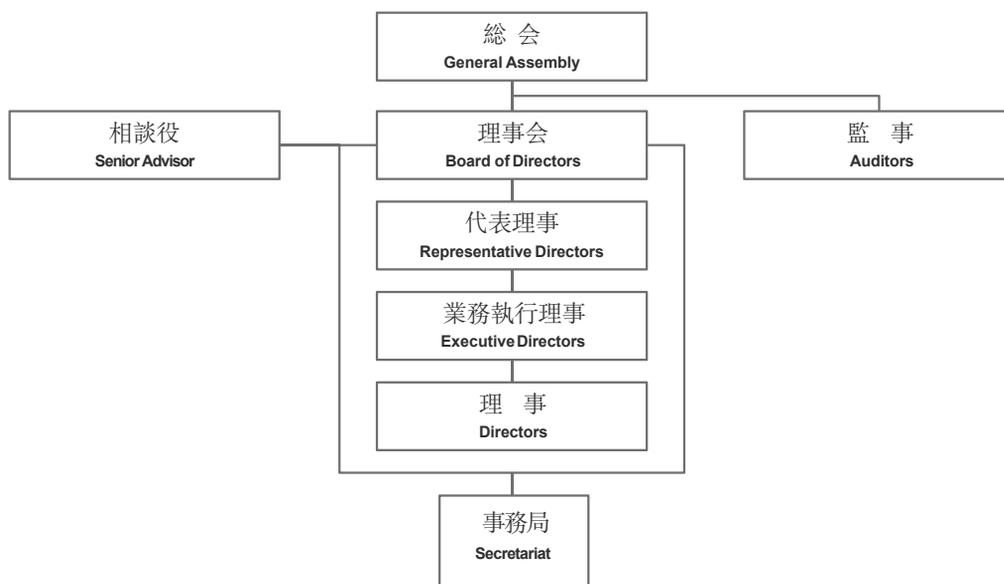


一般社団法人 アジアプラスチック資源循環促進協会

Asian Plastic Resource Recycling Promotion Association

分別するとプラゴミが資源になる
・ Classification, New resources ・





■ APRP会員 入会のご案内 ■

それぞれの企業パワーを結集し、循環型社会が実現するために、

APRPは、アジアから広く会員を募集します。

会員種別	年会費
正会員（プラスチックの再生加工を行う事業者及び関連団体）	¥100,000
賛助会員（本会の事業を賛助するために入会した事業者又は団体）	¥250,000



一般社団法人 アジアプラスチック資源循環促進協会

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町9-12 和円ビル 9F

Tel: 03-5652-0617 Fax: 03-5652-0618 Mail: asiareplas@gmail.com

Objectives
目標

多国間の政府、協会、企業間の交流と協力を促進することにより、アジア地域のプラスチック資源循環を推進し、循環型社会の建設に貢献する。

Values
価値観

〔 誠実 〕
〔 法令遵守 〕 〔 イノベーション 〕
〔 シェアリング 〕

Strategies
アクション

① 提言活動

業界の総意をまとめ、行政や関係機関に対して提言活動を行います。

② 人材開発

海外人材を日本国内に呼び込み、一方国内の人材育成にも業界で協力し合って、力を注ぎます。

③ 情報共有

協会内はもとより海外、国内の業界団体・人材との交流や連携を図り、最先端情報の共有、最新技術、アイデアの交換等を通じてネットワーキングを推進し、ビジネスチャンスを広げます。

④ SDGs創出活動

得意なプラスチック再生だけでなく、下流の製品メーカーとも連携し、業界全体に亘ってより多くアイデアを募集します。排出事業者にSDGS（持続可能な開発目標）シナリオを提案します。

Vision
ビジョン

『資源循環型社会実現への貢献』

"Contribution to the realization of a resource-recycling society"



Greetings
ご挨拶

設 立 日 : 2019年11月22日

今、我が国の廃プラスチックを取り巻く環境が大きく変化する中、我々が手がけるプラスチックリサイクル事業の環境も新たな局面を迎えようとしております。

日本は世界第3位の廃プラスチック輸出大国であり、2017年は143万トンの廃プラスチックを輸出しておりました。2017年までは、日本の廃プラスチックの主な輸出先は中国であり、年間輸出量の半分以上を輸出している状態でした。中国が2017年末から主に生活由来の廃プラスチックの輸入を禁止すると、日本の廃プラスチックは東南アジアや台湾へ輸出されるようになりましたが、これらの国・地域も徐々に輸入規制を導入したため、日本国内で処理される廃プラスチック量は増加し続け、もはや行き場を失いつつあるのが現状です。プラスチックを取り巻く環境が大きく変化する中、廃プラスチックの新たな輸出先を探すという視点だけでは、対応が困難になりつつあります。廃プラスチック排出量の削減や代替品の開発、そしてリサイクルなど、プラスチックに対する従来の発想を抜本的に変える必要性が高まっております。日本政府は2019年に議長を務めるG20で海洋プラスチック問題に取り組むとして、G20までに対応策をまとめる方針を打ち出しております。このため、日本も今後、環境に害を与えうるプラスチックの対策に本腰を据えて取り組むとみられております。

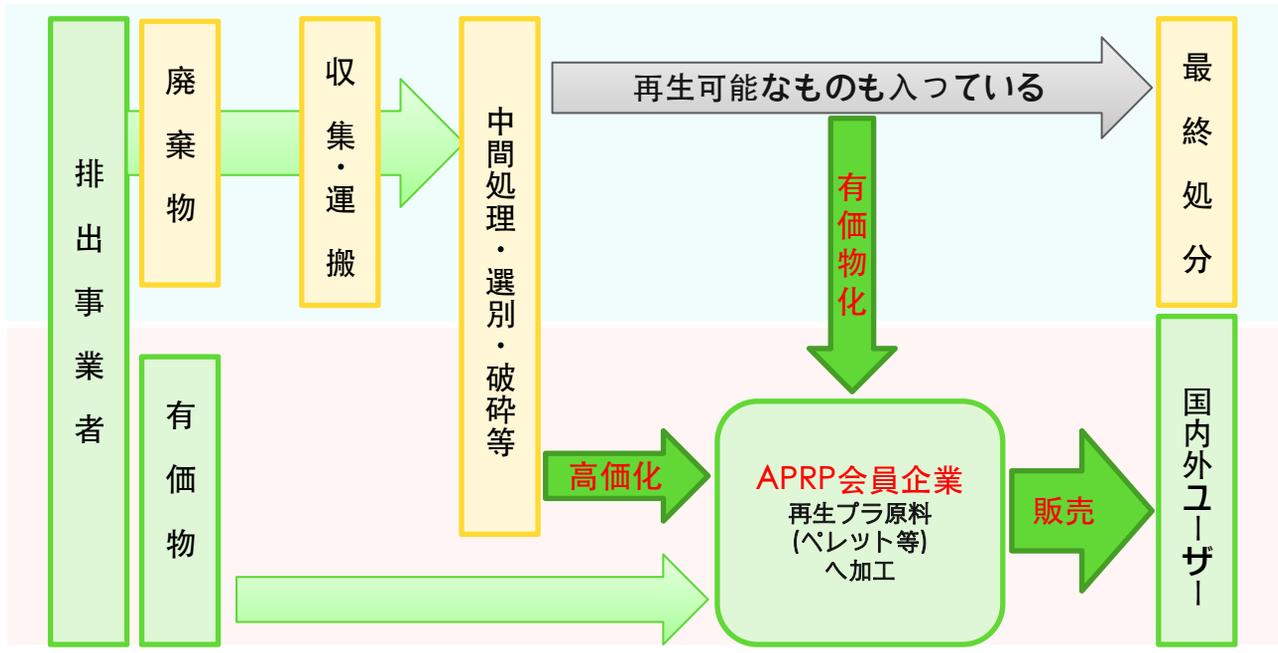
未来への不安、新たな政策に応じて如何に動くのか、いろいろな課題を目の前にして、潮流の変化をビジネスチャンスに変えるべく「アジアプラスチック資源循環促進協会」は発足しました。多国間の政府、協会、企業間の交流と協力を促進することにより、アジア地域のプラスチック資源循環を推進し、循環型社会の建設に貢献してまいります。

Directors
役員

役員名	氏名	所属	役職
代表理事	本多 敏行	株式会社和円商事	代表取締役社長
相談役	杜 國強	大発関東株式会社	相談役
副代表理事	王 旺	中国合成樹脂供鎖協会塑料循環利用分会	常務副会長
副代表理事	洪 健山	株式会社セイコーインターナショナル	取締役
副代表理事	陳 楹	祐辰実業有限公司	総経理
理事	山下 強	亜星商事株式会社	代表取締役社長
理事	柏木 恵希	株式会社幸伸商事	取締役副社長
理事	香川 健	株式会社恒奇通商	代表取締役社長
理事	翁 芳芳	明文産業株式会社	取締役常務
理事	何 国慶	日本冠亞國際物流株式会社	代表取締役社長
理事	潘 泓	中国山東英科環保再生資源股份有限公司	営業統括部長
理事	夏 立明	常沅産業株式会社	代表取締役社長
業務執行理事	関 哲峰	(一社) アジアプラスチック資源循環促進協会	業務執行理事

Position
ポジション

マテリアルリサイクル・可能なプラ資源を見極めます。



Advantage
強み



- ◆ 20年以上リサイクルの経験がある企業が多いです。市況のみに依存しない、持続的な取引を重視します。
- ◆ 生産技術ノウハウを持っています。日本の大手樹脂メーカーにもパートナーとして、リサイクル提案しています。
- ◆ 国内工場では海外人材が活躍しています。また、海外工場も持っており最適な立地での生産を行い、日本ばかりでなく、アジアと欧米へ輸出版売しています。

**お問い合わせ
お申し込み**

(一社) アジアプラスチック資源循環促進協会・事務局
 業務理事: 関 哲峰 (ピン テツホウ)
 直通携帯: 080-2478-9759
 Mail: minzhefeng@replas.org.cn asiareplas@gmail.com